

八潮市多文化共生推進プランの概要及び策定スケジュールについて

1. 策定目的

日本人市民と外国人市民が互いの国の文化や習慣などの違いを理解し、地域の一員として支え合い、共に歩む地域づくりなどを進めるため「八潮市多文化共生推進プラン」を策定します。

2. 現状とこれまでの取組

(1) 八潮市内外国人の状況（令和2年8月1日現在）

単位：人

総人口 A	外国人数 B	構成割合 B/A*100	内訳（上段：人数、下段：外国人全体に占める割合）					
			ベトナム	中国	フィリピン	韓国	インド	その他
92,465	3,995	4.32%	976 (24.4%)	941 (23.6%)	736 (18.4%)	388 (9.7%)	194 (4.9%)	760 (19.0%)

(2) 外国人市民意識調査の実施 《資料4》

- ① 実施時期 令和元年8月1日から8月30日まで
- ② 対象者 八潮市内在住で、満18歳以上の外国人市民「1,300人」
- ③ 回答者数 518人（回収率：39.8%）
- ④ 主な設問 生活で困っていること、災害への備え、日本人との交流など

(3) 日本人市民に対する多文化共生アンケートの実施 《資料5》

- ① 実施時期 令和2年2月13日から3月25日まで
- ② 対象者 町会・自治会長（44人）、各町会等の会員（※440人）の計484人
※1町会等につき10人×44町会
- ③ 回答者数 町会・自治会長：40人（回収率：90.9%）
町会・自治会会員：298人（回収率：67.7%） 計338人
※上記回答数は、令和2年4月15日時点
- ④ 主な設問 外国人との対応で困っていること、町会等で取り組んでいることなど

(4) ボランティア団体へのヒアリング調査 《資料6》

- ① 実施期日 令和2年6月18日
- ② 対象団体 八潮市内で活動する日本語ボランティア団体
- ③ 団体数 3団体
- ④ 主な設問 外国人参加者について、よく聞かれること・言われることなど

(5) 他自治体の策定状況（令和元年度の埼玉県調査などに基づくもの）

63団体中、多文化共生に係る計画を策定している団体は「※4団体」である。
※ 川口市、上尾市、越谷市、戸田市

3. 策定体制

「外国人市民意識調査」及び「日本人市民に対する多文化共生アンケート」の結果などを参考に、以下の体制で令和3年3月までのプラン策定を目指します。

(1) 策定委員会での検討

学識経験者や団体代表、公募市民14人を構成員とする「八潮市多文化共生推進プラン策定委員会」を設置し、プラン策定に係る検討を行います。

(2) 庁内での検討

副部長等を構成員（※）とする「八潮市多文化共生推進プラン庁内検討委員会」において、プラン策定に係わる検討を行うほか、経営戦略会議等での検討を行います。

(3) ヒアリング調査の実施

市内で日本語教室を開催するボランティア団体（3団体）へヒアリング調査を実施しました。

4. 策定スケジュール

場合によって、変更となる可能性があります。

月	策定委員会	庁内会議	議会・市民関係
4		経営戦略会議(趣旨等説明)	
5			
6			ボランティア団体 へのヒアリング調査
7		第1回庁内検討委員会（趣旨等説明）	
8	第1回策定委員会		
9		第2回庁内検討委員会(素案検討)	
10	第2回策定委員会	経営戦略会議(予定)	
11	第3回策定委員会	第3回庁内検討委員会(素案検討)	
12		経営戦略会議(素案決定)	議員説明(素案説明) ↑ ↓ パブリックコメント 12/10~1/10
1			
2	第4回策定委員会	第4回庁内検討委員会(計画案決定)	
3		庁議(付議)	
		市長決裁を経てプラン策定	